

公表:平成30年12月20日

事業所名 さくら 職員数7名(回答数7名 回答率100%)

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	0	・各スペースを定員に対して確保しています。	
	2	職員の配置数は適切であるか	7	0	・法令上必要数を配置しています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	0	・フロアにジョイントマットを敷き、転倒しても怪我をしない様にしています。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	0	・職員会議を実施し、業務改善に努めています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	・保護者評価を実施し、その反省を職員間で言い業務改善に努めています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	・事業所入り口に掲示し分かりやすく公開しています。 ・自己評価表をHPに掲載しています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	7		・行っていない為、現在実施を検討しています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	・外部研修への参加や職員内研修を月に一度実施しています。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	・モニタリングの期間中、アセスメントの見直し計画書の立案・作成を行っています。	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	0	7		・平成31年度より小児発達評価ツールや学校版感覚運動アセスメントを導入予定です。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	・職員間でのミーティングを行い活動プログラムを立案しています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	・季節に合わせたプログラムや子ども達と話し合い考えています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	0	・課題量や時間配分等細かく設定しております。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	・子どもの状況に合わせて作成を行っています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	・朝礼を実施し、当日利用の子どもについての情報共有や支援内容の確認を行っています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	3		・支援終了後、行えていない時もありますが翌日の朝礼で必ず情報共有を行っています。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	・毎利用時に一人ひとりの連絡帳に学習の様子や内容を詳しく記録しています。		
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	・半年以内に支援内容に変更があれば随時モニタリング会議を行ない計画の見直しを行っています。		

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	7	0	・ガイドラインに沿った支援内容を組み合わせ合わせて支援を行っています。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	0	7		・参画出来ていない為、今度相談支援事業所と連携を取りサービス担当者会議に参画出来る様に努める。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	0	・利用確認表を基に送迎表を作成し変更等はその都度保護者様と連携を取り調整を行っています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	7		・現在医療的ケアが必要なお子様や症心身障害のお子様のご利用はありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	6	・相談支援事業所からの情報を基に情報共有を行っています。	・保護者との話し合いを密に取り成長記録等参考にしていきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	7		・今後、支援内容の情報開示を行い、各事業所への対応を行います。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	7		・研修への参加が不十分である為、積極的に参加出来る様に努めます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	5	・不定期に児童館との交流が有ります。	・障害のない子どもと活動する機会はなかった為、交流する機会を設ける様努めていきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	7	0	・協議会主催の部会に参加し、情報共有に努めています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	・送迎の際、利用時の様子を話し情報共有し共通理解に努めています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	7		・必要に応じて支援を行える様に努めていきます。
	保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	・契約時に説明を行い、不明な点があればその都度説明を行っています。
31		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	・随時面談や相談を受ける体制を整えており、相談があった場合は助言や支援を検討実施出来る様に努めています。	
32		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	7		・今後保護者会の開催を検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	・迅速に対応しています。支援・成長について様々な相談に対応し、その後職員間で情報共有しています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	・月1回の行事予定配布時に保護者様に向けてのご案内をお渡しし、定期的に、SNSや掲示板などで活動内容や行事のお知らせをしています。	
	35	個人情報に十分注意しているか	7	0	・個人情報の記載があるケース記録やファイルは鍵付きの書庫に保管しています。PC端末はパスワード設定し管理をしています。	

	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	・PECSや絵カードを使用しています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	0	・高齢者デイサービスとの合同行事を企画し、地域交流を定期的に行っています。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	0	・契約の際に緊急時対応マニュアルを配布し、保護者へお伝えしています。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	・月に一度、防災の勉強会を行い防災への知識を高めています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	・虐待に関するセミナー等に参加し事業所内において研修報告会を実施しております。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	0	7		・今後、職員向けに研修を実施し、やむを得ず身体拘束を行う際の留意点や手続きなどについて周知徹底していきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	5		・医師からの指示書はないが、保護者に確認を行い対応しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	・マニュアルを策定し、報告等が速やかに行える様にしています。またヒヤリハット事例検討会を実施し、職員間で共有し対策を検討するなどの体制を取っています。	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表：平成31年3月22日

事業所名 さくら 保護者等数(児童数) 25名(回答数10名 回答率40%)

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	0	0		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	10	0	0		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	0	1		
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	10	0	0		
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	10	0	0		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	2	0		
保護者への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10	0	0		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10	0	0		
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	0	0		
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	0	10		
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	0	0		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10	0	0		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	5		
非常時等 の対応	14	個人情報に十分注意しているか	10	0	0		
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	0	0		
満足	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	0	0		
	17	子どもは通所を楽しみにしているか	10	0	0		

年度	18	事業所の支援に満足しているか	10	0	0		
----	----	----------------	----	---	---	--	--

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。